

平成 29 年度 生活安全対策 事業計画

主な計画**1. 防犯防災フェアの開催**

安全で安心して暮らせる犯罪や災害に強いまちづくりを実現するため、「日頃の備えがあなたを救う」をテーマに防犯防災フェアを開催。

日時 平成 29 年 10 月 29 日（日）午前 10 時～午後 3 時

会場 JR 八王子駅南口前広場

内容 （予定）生活安全部防犯課・防災課の他、八王子警察署、八王子消防署、南西建などの機関がテントブース出展。会場内ではスタンプラリーや、警察・消防車両の展示や警察犬のデモンストレーション、防火講話などを実施。

2. 振り込め詐欺対策**(1) 自動通話録音機の貸与**

オレオレ詐欺をはじめとした「特殊詐欺」の被害を未然に防ぐため、東京都の補助金を活用し、市で自動通話録音機を購入。特殊詐欺被害を受けた、または受ける危険性がある 65 歳以上の高齢者がいる世帯に無償配布する。

相手につながる前に「この電話は、振り込め詐欺被害防止のため・・・自動録音されます」というアナウンスが流れるため、警戒した犯人が、電話を切ることで、詐欺被害を防ぐことができる。

(2) 振り込め詐欺啓発用防犯グッズの配布

ペンスタンドメモ（詐欺注意喚起文字入れ）を購入。各種イベントや、出前講座等で配布を行う。

3. 中心市街地の客引き・スカウト行為対策

「八王子市生活の安全・安心に関する条例」に基づき、JR 八王子駅周辺の町会や商店会から推薦を受けた「客引き行為等防止指導員」と、「八王子市安全安心指導員」及び警察官の 3 者による、監視・巡回を実施。パトロール回数は平成 26 年 6 月から延べ 190 回となった。引き続き地道に活動を続けることで健全なまちづくりを目指す。

4. 町会・自治会に対する防犯カメラ設置補助事業を開始

市内全小学校の通学路に 5 台ずつ合計 345 台の防犯カメラ設置が平成 28 年度までに終了した。平成 29 年度より町会・自治会等が防犯カメラを設置する場合の補助を行うことで地域が行う見守り活動を補完し、犯罪抑止効果を高める。